



RPF

- 本社所在地：大阪府大阪市淀川区  
田川北3-4-46
- 事業概要：産業廃棄物処理業  
リサイクル燃料製造・販売
- 常時使用する従業員：15名  
(2026年2月時点)
- 現在の売上高：10.7億円  
(2025年3月期)
- 法人番号：4120002046711
- Web：https://www.seibu-recycle.co.jp/

## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
江波戸 秀彦

## 化石燃料に替わる再生エネルギーの利用拡大でCO2抑制

温室効果ガスの抑制が世界的に喫緊の課題となっている現在、我が社はCO2抑制に直接貢献できる燃料を廃棄物から造り出しています。この燃料「RPF」は化石燃料の代替燃料となり、石炭を燃やす代わりにRPFを使う事でCO2の発生量を約1/3抑制できます。

このRPFを幅広い業界に使用してもらおう事で、CO2発生を抑制し社会貢献に努めます。また人は財産です。WLBの推進、働きやすい職場環境を作り上げ、さらにこのノウハウを次世代に継承していく人材を育てます。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

2041年に売上100億円を目指す。2027年に大規模な設備投資を行い、RPFの増産を計画。  
処理能力を最大1.4倍までアップさせ、産業廃棄物の受入を増加。さらにRPFの販路を拡大し、2027年から年率15%のアップを目指す。

### 課題

- ・廃プラスチックの発生量減少に伴う処分費単価の下落
- ・生産効率を維持する為の設備投資、維持管理
- ・従業員の高齢化、若年層の人材獲得・育成
- ・リサイクル燃料「RPF」の販路開拓

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・処理能力、生産性を高めるための大規模な設備投資
- ・廃棄物受入量を段階的に増加させる
- ・リサイクル燃料「RPF」の販路拡大
- ・人材を資本とした経営

### 実施体制

- ・2027年に破砕機を入れ替え、処理能力を大幅アップさせる。
- ・RPFの原料調達の為、関東圏を含む広範囲にわたる営業活動。
- ・既存業界に限らず、他業界へのRPF販路創出。
- ・従業員が長く働けるキャリア構築を軸とした育成と技術継承。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現の目標売上

有限会社アルファフォーム  
産業廃棄物処理業  
リサイクル燃料製造・販売事業

